

平成23年10月21日（金）

<生徒の感想>

1年生

『グラウンド・ゼロ』の一人語りは本当に現地に行っているような感じで、きんぱく感があってすごく驚きました。でも少し難しいなと思うところがありました。だけど建物がこわれるだったかのときにピアノのけんばんをいっせいに弾いたところは印象に残っているし、危機感や強さやこわさが伝わりました。私も『グラウンド・ゼロ』のことはあまり知らなかったなので、このことがより知られたのでよかったと思いました。・・・

『明日を信じて』（注：東日本大震災の復興応援ソング）は、いい歌だなと思います。私は被災地には行ったこともないけど、テレビなどで大変さが伝わってきます。なので、この歌は、被災した人たちが休める感じでいいなと思いました。」

「・・・『グラウンド・ゼロ』では、ピアノをばーんとひいたときとかがとても迫力があってびっくりしました。『グラウンド・ゼロ』の話のふうけいも、うかんできてすごくよかったです。・・・全校で歌った校歌では、一緒に歌えてとてもよかったです。とてもいい講演会になってよかったです。」

「・・・心に残ったのは『グラウンド・ゼロ』と『明日を信じて』です。『グラウンド・ゼロ』は、テロをイメージしたお話しでその時の情景や人物の表情を思い浮かべたような一人語りで、とても伝わりました。『明日を信じて』は、・・・歌詞がとても良いので自分でも実感することがたくさんありました。

最後に（注：全校生徒が皆で）歌った『瑠璃色の地球』は、三咲さんも知っていて、一緒に歌えてよかったです。本当にありがとうございました。」

「『グラウンド・ゼロ』は難しくて、あまりよく分かりませんでした。効果音や、人が何人もいるわけではないのに、声とピアノの音だけで、あそこまで危ない感じが出せていて頭の中に様子が浮かんで来て、とてもおどろきました。・・・『明日を信じて』は、震災ということもありつつ復興のこともふくめて作ったものだと言いましたが、とても、歌詞の内容がふかくて、聴いてとてもなごむ曲でした。それにとっても高い声でしかもきれいな声でよかったです。一人語りは大変だと思いますが、これからもがんばって下さい。」

「『グラウンド・ゼロ』は声だけの一人語りだけなのに、とてもはく力があってとてもたいへんな状況だったんだとすぐわかるものでした。ただし自分的にはむずかしい話だったと思いました。・・・『明日を信じて』では一人語りの時とは違うすんだきれいな声でとてもすばらしかったと思いました。私は高音域があまりだせないのになぜ高音域がそんなにきれいに出来るのか不思議でした。『瑠璃色の地球』ではいっしょにうたえてこうえいでし

た。とてもすばらしい声でピアノもすごかったです。人前で発表するのは、はずかしいし、きんちょうしますよね。とくに特に一人語りはそうだと思います。けど、どうどうとはつきり、大きな声で発表なさっていてすごいなあと思いました。」

「三咲順子さんのコンサートを聞いて、すごいと思った事は、マイクの調子が悪いのに話の中に入りこんでそのまま続けていたところです。たぶんぼくがあのような状況にいたら、止まっていたと思います。・・・『グラウンド・ゼロ』では、9.11のテロ事件の話でした。テロ事件の時には、ぼくは小さかったため、全く覚えていませんでしたが、今回語ってくださった話の内容が詳しく、目をつぶれば頭の中で想像できるぐらい分かりやすく、当時のひさんな状況が伝わりました。・・・『明日を信じて』では、CDで聞いたよりもはく力があったし、歌詞の内容がとても気持ちがこもっていました。3月11日の地震で被災した方も、この曲で元気をもらえたと思います。

今回は、初めてピアノ、歌、語りを合わせた物語でしたが、とても心に残りました。福中に来て、コンサートを開いてくださり、ありがとうございました。今回のコンサートの内容を忘れないで生活をしたいと思います。これからもがんばってください。」

「三咲順子さんの『一人語り』が私の中でとても印象に残っています。特に、アメリカでおきたテロの話『グラウンド・ゼロ』が一番心に残っています。私はアメリカのテロのことをあまり知らなかったけれど、三咲さんの『一人語り』でこんなに大変だったんだと感じました。三咲さんの『一人語り』は三咲さんが役になりきっていて私もその物語にひきこまれました。『明日を信じて』も校長先生に何回か聞かせてもらいましたが、やっぱり、なまで聞くととてもきれいな声でした。

三咲順子さんのコンサートを聞いて感じたことは『命の大切さ』でした。三咲さんのコンサートで学んだことをこれからもいかしていきたいです。」

「一番最初にやってくださった、『グラウンド・ゼロ』はものすごかったです。迫力があります。そのときの光景が、頭にぱっと思いうかびました。とくに、ピアノを**だぁーん**とたたいたとき、あのときこわかったです。体がびくっとしました。こわかったです。少し、しょぼん。・・・『明日を信じて』は、体育館で全校のみんなでききました。私はあの歌、あの曲、全部好きです。来てくださって、ありがとうございました。と言いたかったです。最後に、お礼として歌った『るり色の地球』三咲順子さんのために歌ったのに、順子さんまで歌っていただき、ありがとうございました。とても楽しかったです。」

「・・・最後に歌った『瑠璃色の地球』は、三咲順子さんと、全校のみんなの歌声が合っていて、今まで練習したかいがあったと思いました。今回、一人語りというものを初めて聞いて、歌の力はすごいと思いました。歌で、いろんな物が伝わってくるので、私も、いろんな歌にたくさん出会いたいと思います。・・・『グラウンド・ゼロ』や、『明日を信じて』もピアノと歌声がとても合っていて、聞き入りました。最後に校歌も歌えて、本当によか

ったです。三咲順子さんの歌声を聞いて、元気がもらえました。」

「私は一人語りってどんなものかわかりませんでした。でも三咲さんがピアノをひきながらお話をしている姿を見てすごいと思ったしカッコイイと思いました。最初にやっていた『グラウンド・ゼロ』はアメリカのテロのお話でしたが、すごくわかりやすくてももしろかったです。きんちょう感やその時の恐怖がすごくリアルでした。・・・一番私がおもしろかったのは『グラウンド・ゼロ』でした。東日本大震災もあって私のおばあちゃんが岩手にいます。だから『グラウンド・ゼロ』の話に出てくる人たちの気持ちがすごくよくわかりました。だからまたこの話しを聞きたいです。また機会があったら福島中学校で講演して下さい。楽しみにしてます。」（注：この時の1年生が3年生になった2年後に再訪し、『迷子椎—三宅島大噴火—』を上演。防災一人語り・学校公演 第4回）

「三咲順子さんのことは学校に来て下さる前から校長先生からの紹介で知っていました。でも、やっぱりCD（注：震災復興応援ソング『明日を信じて』）で聴くより、生で聴く演奏は違うものでした。生は迫力があって心に響くものがありました。最初に一人語り『グラウンド・ゼロ』では本当にあったアメリカの9.11のテロでのきんちょう感というか張りつめた感じが伝わってきました。本当に自分がその場にいるように思わせていただきました。・・・最後の『明日を信じて』は何回か聴きましたが、いつ聴いても元気が出てくるなと思いました。改めてこの曲を東北地方の方が1人でも多く聴き、元気になってくれればいいなと思いました。これからも頑張ってください。本当にありがとうございました。」

2年生

「・・・『明日を信じて』では、本当に感動しました。ピアノの音色と、三咲さんのキレイな歌声であの曲をきくと、前向きな気持ちになりました。東北地方の方々も、とても勇気づけられたと思います。私自身今、色々と悩んでいることがありますが、今でも三咲さんの『明日を信じて』の歌詞、『生きて生きぬこう 命いっぱい いっぱい生きぬこう』の部分を思い出すと『がんばろう』とか、『明日も生きよう!』と思えます。すごくいい曲だと思いました。この曲は、たくさんの人の心を元気にできる曲だと思います。これからも、色々なところでうたってほしいです。とてもいい講演会をありがとうございました。」

「初めてとは思えないコンサートでした。三咲さんが福島中に来る前CDでは『明日を信じて』をききました。まさか『明日を信じて』を生できけるとは思いませんでした。・・・『グラウンド・ゼロ』はとってもはく力があってすごいなと思いました。私は戦争とか、なまなましい話はきらいなんですけど三咲さんが一人語りしてくれた『グラウンド・ゼロ』は少し優しくしてあって、はなしをきいていて安心感がでてきました。もっともっと三咲さんのコンサートがみたかったです。演奏会ありがとうございました。」

「私は、9.11の時のことは、大きくなってからテレビでみて最近やっとわかってきたくらいでした。その当時の状況は、まったく分かりませんでした。なので、三咲さんの一人語り『グラウンド・ゼロ』で、人の気持ちが分かりました。大きな声のとき本当にびっくりしました。でも9.11のときは、もっと大勢の人が叫び声をあげたり、泣いていたりしていたんだと思うと、もっと怖くなりました。この一人語りをきいて、もう少し知らないといけないと思いました。そして、9.11を後世に語り継いでいかなければならないと思いました。そして、心に残った歌が『明日を信じて』です。三咲さんのこの曲を聞いた人はみんな元気になると思います。

私の住んでいる木曾は、特に被害がありませんでした。でも、だからこそできることがあると思います。小さなことでもいいので、やりたいと思います。」

「私は、10/21のコンサートを聞いて、とても感動しました！『グラウンド・ゼロ』は、アメリカで実際にあった事件ですが、あまり深くは知りませんでした。でも、三咲さんの詩を聞いていて、その時の様子が頭に浮かび、とてもひどい事故だったんだなあと思いました。三咲さんの詩の読み方がリアルで、どんどん話のなかにひかれていきました。とくに印象深かったのは、三咲さんが叫んだ部分です。あの場面は今でも鮮明に覚えています。・・・最後に全校と三咲さんと『校歌』と『瑠璃色の地球』を歌いました。みんなの心が一つになって、とてもうれしかったです！このようなコンサートを聞いていただいたことに、とても感謝します！ありがとうございました！」

「私は、三咲順子さんのコンサートを私は、ず～っと楽しみにしていました！以前校長講話で『明日を信じて』を聴きました。『生きて生きて生きぬこう』『あなたは一人じゃない』など心に何かあったかいもの、じ～んとくるものがありました。この歌は東日本でも歌われたんですね。聴いた人はぜったい三咲さんの歌声に感動し、勇気をもらえた人もいます！私も歌が大好きで（人には言ったことないですが。）家では自分の大好きな歌手の歌など口ずさんでいます♪三咲さんの歌みたいになりたいです。コンサートで最初に聴いた曲『グラウンド・ゼロ』は戦争のことでした。ピアノだけで当時のようすを表せるっすごいなあ・・・とっていました。低い音で『ダダダダダ・・・』と何かがせまってくる感じがあってこっちもにげたくなるほどリアルでした。・・・最後三咲さんと共に全員で歌えてよかったです！このようなコンサートをひらいてくれてありがとうございました！！」

「私は、9.11の事を、あんまり知らなかったけれど、三咲さんの公演を聴いて、色々な人が傷ついたんだと思いました。三咲さんの一人語りは、迫力があって分かりやすかったです。『明日を信じて』の弾き語りは、とてもキレイで、心がいやされました。被災された方々も、きっと元気が出るだろうな、と思いました。

三咲さんの公演は、人を元気にできると思いました。私たちがたくさん笑顔になれたし、元気をもらったので、もっと色々な人を笑顔にできると思います。瑠璃色の地球と一緒に歌えてうれしかったです。来てくださってありがとうございました。また、お会いできる

日を楽しみにしています。」

「私は三咲さんの一人語りを聞いて、とてもすごいなと思いました。・・・とくに『グラウンド・ゼロ』は話もすごかったし、三咲さんのひき語りもとてもすごかったです。そして三咲さんが歌ってくださった『明日を信じて』は心にひびいて、聞いていてとても感動したし、被災した方々の心にも届くんじゃないかなと思いました。お礼に『瑠璃色の地球』を三咲さんといっしょに歌えてとてもうれしかったし、こんなきちょうなことはめったに無いのでほんとによかったです。・・・また、きかいがあれば来てください！」

「三咲さんのコンサートはとても大きい声ではっきりとしていてカッコよかったです。とても迫力がありました。私は『ピエロ人形の詩』が1番心に残っています。・・・『明日を信じて』も楽しみでした。『明日を信じて』はいい歌でしかも歌詞もとても心に残りました。あと、全校のみんなと三咲さんと歌った『瑠璃色の地球』、とてもいい声で歌っていてよかったです。しかも三咲さんといっしょに歌えてよかったです。・・・三咲さんのコンサートは福島中学校が1番という事を聞いてビックリしました。とても感激しました（注・本公演が防災一人語り・学校公演 第1回）。

・・・福島中学校にコンサートにきてくれてありがとうございました。」

「三咲さんの一人語りはとてもカッコよくて迫力があってとてもすごかったです。『グラウンド・ゼロ』はニュースとかで聞いたことがあったけど、そういう事件とかも一人語りだと、いろんな人物が出てきて一人、一人の叫びとかが細かく出ていてその時の様子が思い浮かびそうでした。『明日を信じて』は、一回、全校で聞いたことがあって初めてきいた時はとてもいい曲だと思ったし、でもこの歌が『生』で聞けてとてもカッコよくて、声もしっかり出ていて素晴らしかったです。一番おどろいたのがピアノを弾きながら一人語りをするのがとても印象的でした。三咲さんのコンサートはとてもみんなに問いかけてるようで、きいてる人がみんな元気になれそうでした。『明日を信じて』という名前は、すごく明日に希望がもてるいい曲だな～と思いました。」

「私は、9.11の事とか昔の大きな事件とかの話聞くのに興味があって、すごくわくわくして聞かせていただきました。『グラウンド・ゼロ』は、9.11の裏の話なので、今度、その特集とかがあったときに『グラウンド・ゼロ』の話をふくめて見てみたいなと思いました。私はここ半年、弾き語りマイブームでいろいろな曲を弾き語っています。でも、ピアノを弾きながら歌うっていうのはやっぱり難しくても、三咲さんはピアノを弾いて、心を込めて歌っていてそれに、人の心を動かすような歌声ですごいと思いました。『明日を信じて』では被災された方をはげますようながんばって生きてゆこうと思える歌で、被災していない私でも、元気をもらえるような曲でした。

今回はすてきな演奏ありがとう ございました。」

「初めて聴いたんだけど、私が特に一番心に残ったのは、一人語り『ピエロ人形の詩』です。・・・この話をきいて、本当に涙が出るくらい感動しました。それから『明日を信じて』は、東日本大震災で、困っている人にも届けて、東北のみなさんはもちろん、日本全国のみなさん、外国のみなさんにも『明日を信じて』の歌を届けて、笑顔になってほしいです。そして、三咲順子さんのお礼に『瑠璃色の地球』と『校歌』を歌って、三咲順子さんは本当に感激したと思います。

また来年も、ピアノと歌と一人語りがあったらいいと思いました。」

「私が一番心に残っているモノは『明日を信じて』です。この講演の前に校長講話でその『明日を信じて』を聞いていて知っていたので たのしむことができました。それに三咲さんの歌声と歌詞がマッチしていて きいていて とても こちよかったです。ピアノも歌声もとても美しく キレイで 上手で すごかったです…。『グラウンド・ゼロ』と『ピエロ人形の詩』は三咲さんの演技力がとてもすごく あっかんでした。役と役の入れ替わりがなんと なんともいえなく ぜんぜんちがって さすが女優さん！でした。2つとも とても良い話で それと三咲さんの演技力がマッチしていて 話がひきたち話の中に入りこめました。

三咲さんの人柄もとてもよく 写真も一緒にとって下さったり、サインして下さいといったら笑顔でひき受けて下さり とても いい人だな～と思いました。この講演会は 私にとってとても印象的でたのしい講演会でした。」